

# 新型コロナウイルスワクチン接種関連情報

3月15日(月) 開設  
**葛飾区新型コロナワクチンコールセンター**  
 (Katsushika City COVID-19 Vaccination Call Center)  
**☎03-6625-7453** (毎日/午前9時～午後6時)  
**FAX 03-4531-8196** (聴覚障害のある方などの相談)

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター  
**☎0120-761770** (毎日/午前9時～午後9時)  
 For foreign residents 外国人住民のみなさんへ  
 Information regarding COVID-19  
 この新聞を10言語で読めます。

## 対象

葛飾区に住民登録がある16歳以上の方

## スケジュール (ワクチンの供給量により変更になる場合があります)

接種順位	対象	接種券送付時期	接種開始時期
1	医療従事者	—	3月
2	75歳以上の高齢者	4月中旬以降	4月下旬以降
3	65～74歳の高齢者	未定 決まり次第、広報かつしかや区ホームページなどでお知らせします。	
4	高齢者施設などの従事者		
5	16～64歳の方 基礎疾患がある方		
6	上記以外の方		

※高齢者施設入所者から優先的に接種を開始します。

## 接種場所

### ●個別接種(約200カ所)

かかりつけ医などの身近な診療所・病院などで接種を受けられるように、医師会などと協力して個別接種を中心に準備を進めています。



### ●集団接種

医療機関の休診が多い土・日曜日などに集団接種を行います。

#### 【集団接種場所】

健康プラザかつしか、保健センター、区内公共施設など



## 医療従事者への接種を進めています

区内の医療機関でも、医療従事者へのワクチン接種が始まりました。ワクチンの供給量が限られているため、新型コロナウイルス病床や、発熱外来で対応を行う医療従事者から優先的に接種を進めていきます。



東部地域病院での接種の様子

### ワクチンの保管について

超低温冷凍庫(ディープフリーザー)を設置している医療機関などでワクチンを保管し、連携する医療機関などに小分けしながら接種を行います。現在、区内4カ所に設置しており、計28カ所の医療機関などに順次設置する予定です。

## 健康プラザかつしか・保健センターの一部業務を縮小します

ワクチン接種対応のため、一部業務を縮小します。縮小業務や内容など、詳しくはお問い合わせください。

【縮小期間】 4～6月

【問い合わせ】 保健センター(7面上欄参照)

## 新型コロナウイルス感染症対策に関する第十次補正予算を紹介します

これまで区独自に、さまざまな新型コロナウイルス感染症対策を実施してきました。今回、さらなる対策を実施するため、2月26日に令和2年度一般会計第十次補正予算が成立しました。  
**●新型コロナウイルスワクチン接種 1億1,200万円**  
 接種券発行準備や、コールセンター設置運営経費の他、超低温冷凍庫の設置などに充てます。

【担当課】 保健予防課 ☎03-3602-1252

## ワクチン接種詐欺に注意

保健所や区職員を装い「ワクチン接種ができる。接種には予約金が必要です」と金銭を要求する電話が発生しています。行政機関などがワクチン接種に関して、金銭を要求することはありません。不審な電話があった場合は、警察に相談しましょう。



▶ 亀有警察署 ☎03-3607-0110  
 ▶ 葛飾警察署 ☎03-3695-0110  
 休日・夜間は☎110に通報!

**電話でお金の話が出たら全て詐欺です**

## ワクチン接種についてよくある質問

皆さんに納得してワクチン接種の判断をしていただけるように、疑問点にお答えします。

### 1 ワクチンについて

#### Q. ワクチンの効果は?

A. 発症を防ぐ効果があります。現在薬事承認されているファイザー社製ワクチンは、臨床試験で95%の有効率が確認されています。多くの方に接種を受けていただくことで、自身の発症を防ぐだけでなく、感染拡大の防止も期待できます。

#### Q. 必ず接種しなければいけないの?

A. 接種は任意です。接種の同意がある方のみ実施します。

#### Q. 危険性はないの?

A. 接種部位の腫れや痛み、倦怠感、頭痛、筋肉痛などの副反応が接種後2、3日が出る場合があります。接種後の重篤なアレルギー反応として、アナフィラキシー(じんましん、咳などに加えて呼吸困難や血圧低下などが起こる)がありますが、約20万人に1人発生する頻度です。万が一、副反応による健康被害が発生した場合、予防接種法に基づく救済を受けることができます。

#### Q. 接種すれば感染予防はしなくていいの?

A. 完全に感染を防げるわけではありません。引き続きマスク着用や手洗い、3密の回避などの基本的な感染予防対策が必要です。

### 2 接種時期について

#### Q. いつから接種できるようになるの?

A. 感染・重症化リスクの高い高齢者の中でも、75歳以上の方を優先に4月下旬から順次接種していきます。その他の方については、スケジュールが決まり次第お知らせします。

#### Q. 土・日曜日でも接種できるの?

A. 土・日曜日でも接種できるように準備を進めています。詳細が決まり次第、お知らせします。

### 3 対象者について

#### Q. 接種できない人はいるの?

A. 次の方は接種できません。当てはまると思われる方は、かかりつけ医にご相談ください。  
 ▶ 発熱している方 ▶ 重い急性疾患にかかっている方  
 ▶ 新型コロナウイルスワクチンの成分に対し、アナフィラキシーなど重度の過敏症の既往歴のある方  
 ▶ この他、医師が不適当な状態と判断した方

#### Q. 他のワクチンや食品などにアレルギーがあるけど接種できるの?

A. 接種できます。接種をお悩みの方は、かかりつけ医にご相談ください。

#### Q. 妊娠中や授乳中の人は接種できるの?

A. 接種できます。接種をお悩みの方は、かかりつけ医にご相談ください。

#### Q. 子どもは接種できないの?

A. 現在薬事承認されているファイザー社製ワクチンについては、16歳以上が薬事承認の対象となっています。このため、15歳以下の方はワクチンを接種できません。将来的には対象年齢が広がる可能性があります。

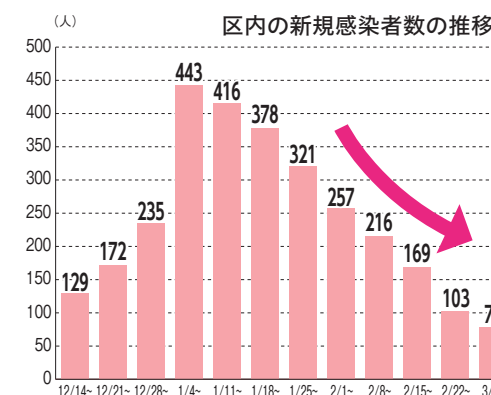
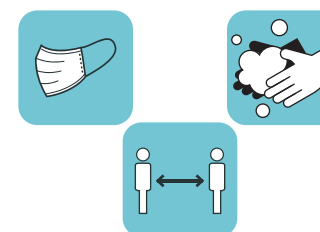
### 4 その他

#### Q. 区外でも接種できるの?

A. 原則、住民登録がある自治体で受けることになります。ただし、やむを得ない事情がある方は、区外でも受けられます。入院先や入所先での接種を希望する方は、その医療機関や施設にご相談ください。基礎疾患があり、治療中の医療機関で接種を希望する方は、かかりつけ医にご相談ください。それ以外の方はコールセンター(☎03-6625-7453)へお問い合わせください。

## 緊急事態宣言が3月21日(日)まで延長 引き続き感染予防対策をお願いします

区内の新規感染者数は減ってきていますが、予断を許さない状況です。引き続きマスク着用や手洗い、3密の回避などの感染予防対策をお願いします。



## 区の対応

区立施設の夜間の利用制限などを継続しています。また、区主催のイベント・行事などは、引き続き規模や開催要件を精査し、実施の可否や内容などを検討しています。

詳しくは区ホームページをご覧ください。  
 ☎03-6758-2222) お問い合わせください。



▲区ホームページ

## 早めに相談!

## 新型コロナウイルスに関する健康相談

### 発熱や咳、だるさなどがある方

まずはかかりつけ医に電話相談してください。かかりつけ医がない・休診の場合は下記の窓口へ相談してください。

●(東京都)発熱相談センター

☎03-5320-4592 (毎日/24時間)

●(葛飾区)新型コロナ受診相談窓口

☎03-3602-1376 (月～金曜日(祝日を除く)/午前8時30分～午後5時15分)